



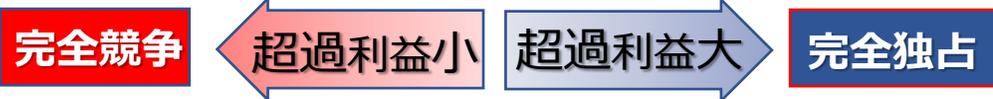
研修名 : 経営戦略「戦略的思考を学ぶ」
 受講対象者 : 経営企画担当、事業部長クラス
 研修の特徴 : 「戦略的思考」を通して、企業戦略を考える

■ 戦略的思考を身につける

常に身近な機会を洞察し、自社を優位に導く能力、それが戦略的思考並のマネジャーか、成果を生み出すマネジャーかの違いは紙一重。日頃から、他社より優れた業績を上げるためにどうすれば良いかをお悩みの方、「なるほど」と、うならせる経営計画を作り実践したいというお考えの方におすすめの研修です。

■ 戦略的思考とは

3つの大切な軸
 「コストリーダーシップ、差異化、集中化」



戦略的な思考とは、商品・サービスで他社とは違う価値を創り、顧客に選ばれるよう際立たせるようにすること。厳しい競争から脱却し、競争のない完全独占の方向にポジションを築くことに尽きます。

■ 戦略的思考の実践

戦略的思考を実践し、無意味な競争を避け高収益企業へと変える

これまで	戦略的思考
あれもこれも	これだけ、違いを創る
競争相手に勝つ	競争を無意味なものにする
既存の市場で競争する	新たな需要を掘り起こす
どれを選べば良いか迷う	私が欲しかったのはまさにこれ



研修名 : 初級マネジメント研修
 受講対象者 : 新任管理職 / 第一線監督者 / 職場リーダー
 研修の特徴 : 「組織で成果を出す」為の基本を学び主体的に行動する人材となる

市場や競合を把握し、主体的に組織力向上と自己を磨く行動ができる事と普遍的価値である「真・善・美」を基に人間力を高める事を目指します。

基本の修得

マネジャー5つの仕事

- ① 目標を設定する
- ② 組織を創る
- ③ 動機付けとコミュニケーションを図る
- ④ 評価測定する
- ⑤ 人材を開発・育成する

組織で成果を出す

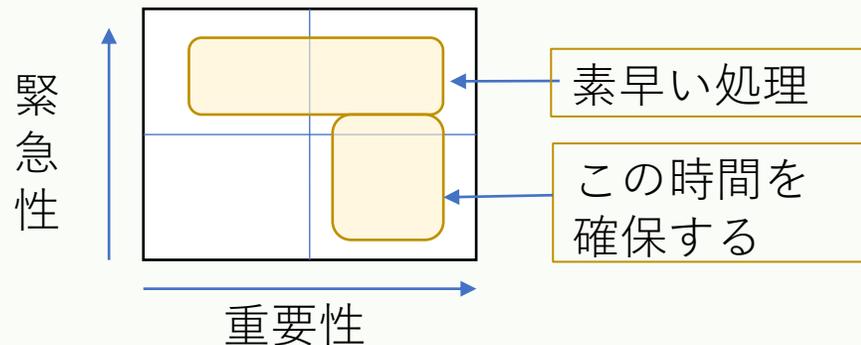
チームビルディング

コミュニケーション

人材開発 (自己+チーム)



緊急性は低い重要な課題に取り組む



- ・ポジティブ表現が良いチームを構築する
- ・発想豊かにコミュニケーション手法を駆使
- ・市場/競合/自社を理解する
- ・課題は縦に並べて一つずつ撃破
- ・行動の黄金律で正しい判断
- ・メタ思考で自分も組織も成長



研修名 : 営業活動の基礎

受講対象者 : 新社会人、営業初心者

研修の特徴 : 営業の役割と機能を理解し、営業活動を行う上で必要な基礎的なスキルを身につける

社会人として必要なビジネスの基本や企業の社会的責任を学びます。そして、営業は企業が事業を継続して行う上でもっとも重要な機能です。営業活動に直接携わっていない人も含めて、企業で働く上で理解しておくべき営業の役割と機能や、それを踏まえた営業施策立案の全体像を体系的に理解することができます。

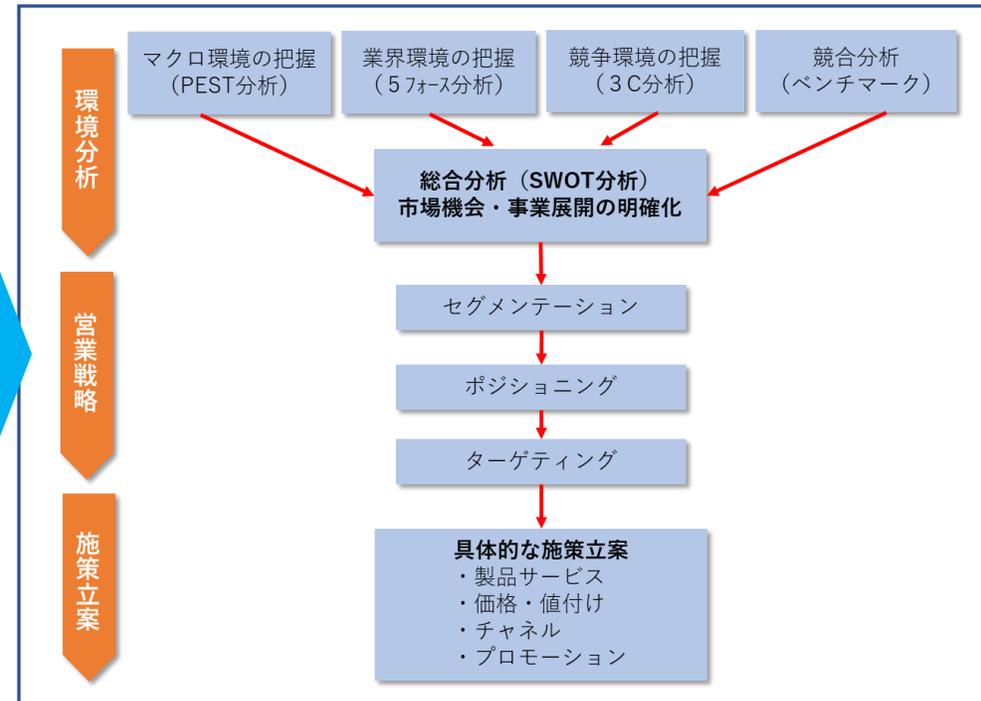
企業活動の基本を知る

- ビジネスの基本
 - ・ビジネスの基本は「人対人」
 - ・三方良しの精神
- 企業の社会的責任
 - ・企業は良き企業市民たるべき
 - ・社員も企業市民のひとり
- 継続企業の条件
 - ・企業は倒産してはダメ
 - ・継続企業の基盤を営業

営業の機能と役割を知る

- 営業の機能と役割
 - ・社外においては企業の代表
 - ・社内においては事業推進役
- 営業活動に必要な視点
 - ・ターゲット選定の視点
 - ・ソリューション営業の視点
 - ・市場環境やビジネス全体を見る視点
- 営業活動の見える化
 - ・営業プロセスの可視化とパイプライン管理
 - ・営業KPI活用による生産性向上

営業施策立案の全体像を知る





研修名 : ハラスメント防止研修 基礎

受講対象者 : 新任管理職 / 第一線監督者 / 職場リーダー

研修の特徴 : 「ハラスメントの基本」を学び、自らを振り返り 働きがいや職場作りに関わる気づきにつなぐ

ハラスメントは 嫌がらせの総称

・他者に対する発言、行動等が本人の意図には関係なく、相手を不快にさせたり、尊厳を傷つけたり、不利益を与えたり 脅威を与えること

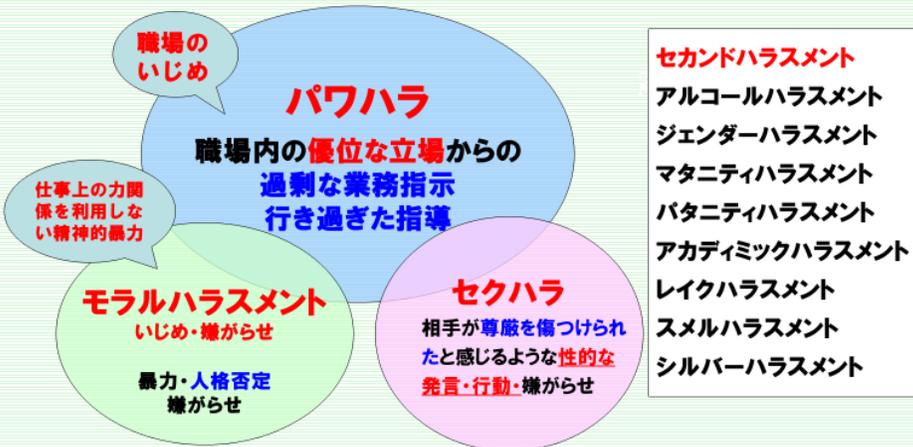
研修の流れ

- ① 労働環境も技術環境も人権の考え方も大きく変化
- ② ハラスメントの基礎理解
- ③ パワハラをしない させないために
- ④ 管理職としてハラスメント防止への役割期待



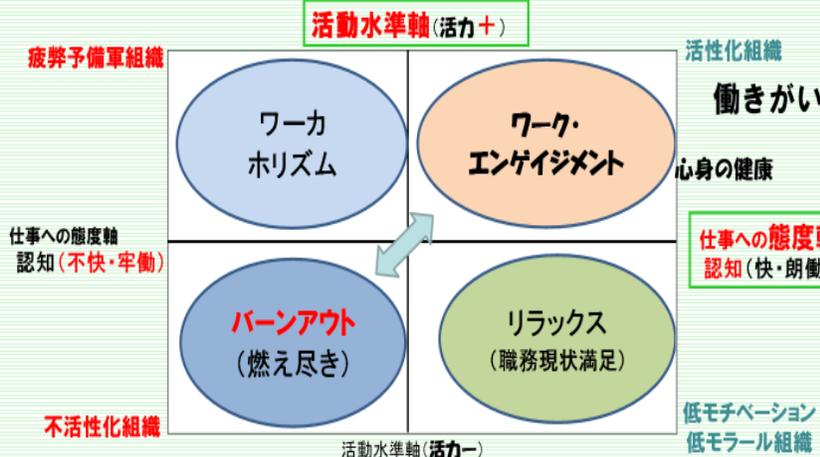
3 大ハラスメント とは

視点で捉え方が変わる



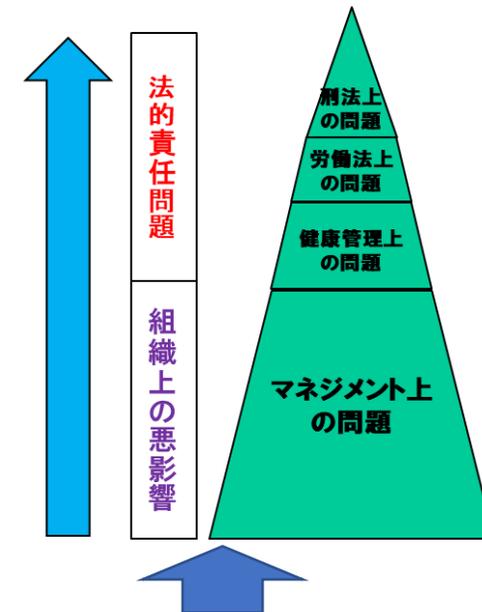
ハラスメントは 組織・疲弊予備軍の温床

成果を生む行動特性 (コンピテンシー) と モラル低下



ワーク・エンゲージメントは、仕事に関連するポジティブで充実した心理状態であり、活力、熱意、没頭によって特徴づけられる。仕事に向けられた持続的かつ全般的な感情と認知である。

放置は法的責任問題にも発展



パワハラ行為 6類型

- 1 身体的な攻撃
- 2 精神的な攻撃
- 3 人間関係の切り離し
- 4 過大な要求
- 5 過少な要求
- 6 個の侵害

職場ハラスメント 言動 代表4型

価値観押しつけ型
決め付け発言
過剰配慮

職場いじめ型
暴言・嫌味

労働強要型
産休・育休や
時短勤務を認めない

追い出し型
退職強要